



東京学芸大学

2013年5月22日

報道機関各位

国立大学法人東京学芸大学長

村松 泰子

- ① 国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会設立会合の開催
- ② 国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会フォーラムの開催
- ③ 国際バカロレア日本アドバイザー委員会への参加 について

① 国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会設立会合の開催

国際バカロレア教育における、「日本語と英語によるデュアルランゲージ・ディプロマ・プログラム」（日本語 DP）の創設・振興等の動向を踏まえ、我が国の高等学校・中等教育学校等においても導入可能な日本語 DP のモデルプログラムの開発や、グローバル化に対応した教員養成の在り方等が、現在、課題となっております。このことについて検討及び情報共有を行うとともに、情報ネットワークの活用等による国際バカロレア認定校の拡大等に寄与することを目的として、文部科学省とも協議しつつ、「国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会」を設立し、国際バカロレア日本語 DP に関心を持つ高等学校・中等教育学校等の関係諸機関の連携を図りたいと考えています。

これを実現するため、国際バカロレア教育の推進、特に日本語 DP 導入に関心を有する高等学校及び中等教育学校等を構成員として募り、来る5月28日（火）に設立会合（於：弘済会館）を開催いたします。

東京学芸大学附属国際中等教育学校は、連絡協議会の設立・運営に中心的な役割を果たしつつ、国際バカロレア機構による日本語 DP の認定取得を目指し、本年10月に申請することとしています。

【日時】2013年（平成25年）5月28日（火）10：00～11：30（9：30受付開始）

【場所】弘済会館

〒102-0084 東京都千代田区麹町5-1

【参加学校・機関】

連絡協議会構成員：国際バカロレア教育の推進、特に日本語 DP 導入に関心を有する
高等学校及び中等教育学校等



東京学芸大学

オブザーバー：国際バカロレア教育の推進、特に日本語 DP 導入に関心を有する政府関係機関、教育委員会、大学その他関係諸機関

② 国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会フォーラムの開催

上記「国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会」の設立に併せ、国際バカロレア教育や日本語 DP に関する理念や政策的動向について理解を深めるとともに、日本語 DP による国際バカロレア認定取得に向けた諸課題について情報の共有を図るため、連絡協議会主催、東京学芸大学共催で、フォーラムを開催いたします。

【テーマ】「日本語と英語によるディプロマ・プログラム導入に向けて」

【日時】2013年（平成25年）5月28日（火）13：30～16：00（13：00受付開始）

【場所】弘済会館

〒102-0084 東京都千代田区麹町5-1

【主催】国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会

【共催】東京学芸大学

【参加対象】国際バカロレア教育の推進に関心を有する高等学校・中等教育学校、インターナショナルスクール、政府関係機関、教育委員会、大学その他関係諸機関の教職員

③ 国際バカロレア日本アドバイザー委員会への参加

国際バカロレア機構アジア・太平洋地区事務局の支援を受け、国際バカロレア機構とその教育理念を国内の教育機関・関係者に広め、認定取得を促進するための支援を目的として「国際バカロレア日本アドバイザー委員会（International Baccalaureate Japan Advisory Committee）」が設置され、その発足会議が5月29日（水）に東京・品川にて開催されることとなっています。東京学芸大学からは、国際担当理事及び附属国際中等教育学校長が委員会に加わり、日本の教育機関に国際バカロレアを広める活動に参画してまいります。